

大阪市立 大正 図書館

〒551-0003 大阪市大正区千島2-6-15 電話 06-6552-1116

耳の不自由な方など、電話の使えない方は⇒ ファックス 06-6551-9362



J・R「大正」、OsakaMetro「大正」よりシティバス「大正区役所前」をおりてすぐ

あいている時間

火曜日～金曜日（第3木曜日はお休み）……………10時～7時

土曜日・日曜日・祝日・7月21日～8月31日の月曜日…10時～5時

休みの日

月曜日、毎月第3木曜日（祝日と7月21日～8月31日の月曜日はあいて

います）、年末年始、蔵書点検期間



オムリンです
よろしくね

おおさかしりつ としょかん
大阪市立図書館ホームページ

<https://www.oml.city.osaka.lg.jp/>

こども版調べかたガイド：各区版

たいしょうく 大正区をしらべてみよう！

しょうわん
①昭和山について

とせん
②渡船について



大正区マスコットキャラクター

たんくん

トージィ

カケハちゃん

この調べかたガイドは、区ごとに2つのことがらを選び、それについて調べるのに役立つ図書館の本や、ホームページで見られる情報を、まとめたものです。

ID …大阪市立図書館の「書誌ID」（問い合わせや予約をする時に便利です。）

* …大正図書館にあるもの（*の無いものも、予約して取り寄せることができます。）



…小学生から読めるもの

WEB …大阪市立図書館のホームページにのっている情報です。

しょうかいした本やホームページなどは、一例です。
図書館ホームページ「おおさか資料室」や各館のページにも、「よくある質問」や区に関する資料のリストがあります。見てみてください。
もっとくわしく知りたいときは、図書館のカウンターで相談してください。図書館司書がお手伝いします。

しょうわざん 昭和山について

たいしよく たいしやう ねん ちよぼくじやう ざいもくこうじやう おお
大正区には1918(大正7)年に貯木場ができ、材木工場が多く

あつ しょうわ ねん たいふう まちじゆう みず
集まっていました。1950(昭和25)年ジェーン台風で町中が水び

さいがい つよ まち たいしやうないこう
たしになったので、災害に強い街づくりをめざして、大正内港をつ

うんが た とち あ ご ちよぼくじやう
くり、運河をうめ立てて土地をかさ上げしました。その後、貯木場

すみのえく いてん ち しょうわ ねん ちかてつ
が住之江区に移転したあと地に、1969(昭和44)年から地下鉄

こうじ で どしや つか じんこう やま く やくしよ
工事で出た土砂を使って人工の山をつくり、そのまわりに区役所

こうえん ちしまけいかく
や公園などをつくる「千島計画」がすすめられました。ダンプカー

やく まんだい やく まんりっぼう どしや
約57万台(約170万立方メートル)の土砂をもりあげつくられたの

たか しょうわざん しょうわ ねん ちしま
が、高さ33メートルの「昭和山」です。1986(昭和61)年までに千島


こうえん く やくしよ たいいくかん としよかん ちしまだんち
公園・区役所・体育館・コミュニティセンター・図書館・千島団地が


げんざい じゆもく せいちやう しょうわざん くみん
つくれ、現在ではたくさんの樹木が成長した昭和山は区民に

ぼしよ
したしまれる場所となっています。

『大阪史蹟辞典』三善貞司編 清文堂出版 1986*[ID](#) 0000214926

『千島計画』-港の見える丘-大阪市都市再開発局編・発行 196-*[ID](#) 0010260357

『大正区復興土地区画整理事業誌』-次代へつなぐ半世紀の記録-大阪市都市整備協会
編・大阪市建設局西部土地区画整理事務所発行 1995*[ID](#) 0000455781 

『わたしたちのまち大正区』大阪市大正区役所編・発行 2007*[ID](#) 0011422720 

とせん 渡船について

みず みやこ よ おおさか え ど じ だ い かわ
水の都と呼ばれた大阪には、江戸時代からそれぞれの川に

ひとびと にもつ はこ とせんじやう わた ぶね おおさかし
人々や荷物を運ぶために渡船場(渡し船)がありました。大阪市

げんざい とせんじやう つか きづがわ しりなしがわ
では現在8つの渡船場が使われていますが、木津川と尻無川と

ほん おお かわ かこ たいしよく じんべえ おちあいかみ
いう2本の大きな川に囲まれている大正区には、甚兵衛・落合上・

おちあいしも せんほんまつ ちとせ ふなまち きづがわ とせんじやう
落合下・千本松・千歳・船町・木津川の7つの渡船場があります。

とせん ひと じてんしゃ の いちにち
渡船には人だけでなく、自転車も乗せることができるので、一日

やく にん がっこう しごと い りやう
約5380人が学校や仕事に行くために利用しています。

「しりなし漆つつみ甚兵衛の小家」『浪花百景』より

[WEB](#)「デジタルアーカイブ」→「簡易検索」→ 浪花百景 より



『大阪史蹟辞典』三善貞司編 清文堂出版 1986*[ID](#) 0000214926

『大阪市統計書 第104回(平成28)年度』大阪市発行 2017*[ID](#) 0014304058

『大阪市 渡船場マップ』大阪市建設局渡船事務所・発行 2004*[ID](#) 0000818246

『わたしたちのまち大正区』大阪市大正区役所編・発行 2007*[ID](#) 0011422720 